



2023年11月10日

各位

会社名 オカダアイオン株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 祐司
(コード：6294、東証プライム)
問合せ先 専務取締役管理部門担当 前西 信男
(TEL. 06-6576-1281)

2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2023年5月11日に公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）の連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において決議した、2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想及び1株当たり配当予想の修正について、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

(1)2024年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 12,400	百万円 1,160	百万円 1,140	百万円 760	円銭 94.72
実績値（B）	13,391	1,525	1,648	1,105	137.78
増減額（B－A）	991	365	508	345	—
増減率（％）	8.0	31.5	44.6	45.5	—
（参考）前期第2四半期実績 （2023年3月期第2四半期）	11,680	1,105	1,168	785	97.97

(2) 差異の理由

2024年3月期連結業績予想において、国内セグメントでは依然として鋼材価格の上昇等による利益圧迫要因などはあるものの販売価格の値上げ効果や増収が寄与したこと、海外においては円安による為替影響や北米市場での経済活動が順調に推移したことなどにより第2四半期連結累計期間の各段階利益は当初予想を大幅に上回る結果となりました。

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	25,500	2,300	2,250	1,500	186.94
今回修正予想（B）	26,500	2,650	2,650	1,730	215.57
増減額（B－A）	1,000	350	400	230	—
増減率（％）	3.9	15.2	17.8	15.3	—
（参考）前期実績 （2023年3月期）	23,575	1,965	1,961	1,414	176.33

(2) 修正の理由

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も需要面は堅調に推移するものと見込んでいますが、原材料価格や為替動向などに加え、景況感にも先行き不透明感が残ることから、前回発表の下半期予想数値をベースに当第2四半期累計期間の実績値を加味して修正したものです。

尚、今後の業績の動向により、通期業績予想の修正が必要となった場合には、すみやかに開示いたします。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年5月11日発表)	円銭 0.00	円銭 56.00	円銭 56.00
今 回 修 正 予 想	—	65.00	65.00
当 期 実 績	0.00	—	—
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 3 年 3 月 期)	0.00	38.00	38.00

(2) 修正の理由

当社の配当政策は、持続的な収益力向上により、株主資本を充実させ成長投資に備えるとともに株主の皆さまへの利益還元を図ること、とりわけ、安定成長のもと配当水準の安定的維持・向上を図ることを念頭に、増配を継続していく累進的配当政策を基本方針とし、配当性向は30%達成を当面の目標としております。

上記方針のもと、このたび第2四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想の上方修正を受けまして、1株当たり期末配当金を前回予想から9円増額の65円とすることといたしました。

今後も、上記の配当方針、配当性向目標を念頭に、株主還元及び配当政策を実施してまいります。

以 上

〔予想に関する留意事項〕

上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。